

進む 年末調整のペーパーレス化

昨年秋に保険会社等の控除証明書が「電子データ」で取得・提出できるようになり、これまでの年末調整が大きく変わりつつあります。

電子化した場合の流れ...

- ① 従業員 ... 保険会社等からの控除証明書をマイナポータルや専用サイトから電子データを取得。
- ② 従業員 ... 年末調整対応ソフトウェアに情報を入力し、控除証明書をソフトウェアにインポート。勤務先へデータを送信。
- ③ 勤務先 ... 入力されたデータから年税額を計算する。

※ 現状、すべての保険会社等が「データ化」に対応している訳ではありません。

年末調整 電子化で考えられる メリット・デメリット...

企業側

メリット

- ・ 自動計算されているので、入力事務が不要。
- ・ 各種申告書を紙媒体ではなくデータで保管が可能。

デメリット

- ・ 導入の準備が必要。
- ・ 従業員への周知を徹底。

従業員

メリット

- ・ 電子データをインポートすれば「記入ミス」が防げる

デメリット

- ・ パソコン等のIT機器への慣れが必要。

いかがでしょうか。導入時の手間やコストは大変そうですが、いずれは電子が主流になっていきそうですね。

メールマガジン配信希望の方は下記のメールアドレスまでご連絡ください。